

(別紙4(2))

事業所名 グループホームひんし

作成日：令和 5 年 / 月 25 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。※外部評価実施軽減手続きに必要な参考資料となりますので、必ずご記入の上、写しを県社協へご提出ください。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1(2)	コロナ禍で地域との交流が少なくなった。	地域の方にグループホームひんしの存在とその生活の様子を知ってもらう。	運営推進会議で区長さんや家族、行政の方に地域の方にグループホームを知ってもらう方法を考えていくことについて検討可。	6ヶ月
2	1(1)	地域密着型サービスとしての理念ではない。	地域密着の視点を入浴に理念を作る。	法人の職員全体で理念を再検討可。	6ヶ月
3	45 (17)	入りたくない人は足浴や電気のみによることがある。	入居者様も気持ちよく入浴できるように。	デイベッドのリラクゼーション利用を検討可。 お風呂で入浴剤を使用可。 保温を十分に可。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月